

International Electrotechnical Commission

新時代の高制電ユニフォーム提案

電子・電化製品の小型化、そして技術のレベルアップ。

エレクトロニクス業界はめまぐるしく変貌を遂げています。

なかでもこれからの市場性が期待されている弱電・半導体工場で急速に需要シェアを拡大しつつあるのが

The IEC logo is displayed in a large, bold, red font with a black outline. It is positioned on the right side of the page, partially overlapping a large, light gray circular graphic element.

IECの説明を交えながらこれからのユニフォームをご提案致します。

The logo for kobe-sanuki features a stylized blue icon of a building or structure to the left of the text "kobe-sanuki" in a blue, lowercase sans-serif font.The logo for Jichodo features a red heart icon to the left of the text "Jichodo" in a black, bold, sans-serif font. Above "Jichodo" is the tagline "enjoy wearing" in a smaller, lowercase font.

IECとは？

IECは国際電気標準化会議 (International Electrotechnical Commission)の略で、

電子部品に関する規格を世界標準化したものです。

ISOと同様に国内外の電気メーカーに急速に普及しはじめており、

各企業がESDコーディネータという資格を積極的に社員にとらせ、

自社の工場及び設備をIEC規格に対応するように改善していく動きが活発化しています。

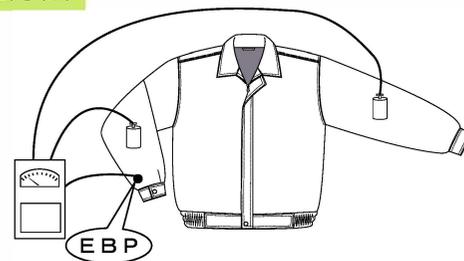
このIECには衣類に関して下記のような項目があります。

1衣類の全ての部分は電氣的に連続であること。2.衣類の表面抵抗値は 1.0×10^{11} 乗以下であること。

※この基準を満たすには生地の上に導電性繊維をグリッド（格子）状に入れることで対応可能です。

このIECの基準は衣服表面に導電性繊維をグリッド状に入れることで表面の通電性を良くし、製造物に対する静電気の影響を少なくすることを目的にしています。

表面抵抗値の測定方法



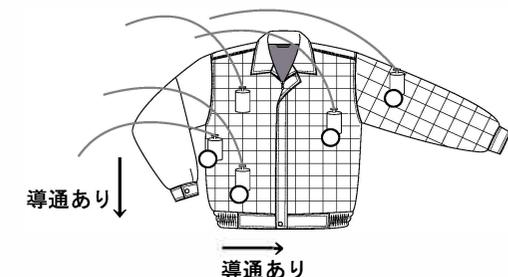
- 縫い目を挟んで測定する。測定方法はIEC61340-4-1の2.1.2.5に従って最低三箇所行う。

従来の帯電防止製品



- 縦には導通性が有るが、横にはない。

IEC適合製品



- 縦にも横にも導通性が有る。

電子部品等の製造物に対する静電気の影響を少なくすることを目的に、

I E Cでは着用するウェアに関して

「衣服の全ての部分は電氣的に連続であること」

「衣類の表面抵抗値は 1.0×10^{11} 乗（ Ω ）以下であること」

と定めておりその規格に準じた製品の着用を推進しています。

自重堂では、ウェア生地の上に導電性繊維をグリッド状に入れて表面抵抗値を下げることで規格に添った仕様を実現するとともに、また使用するポリエステルをフィラメント糸のみにして、

見返し裏の芯地も発塵性の少ない織芯を使用しており、

縫製面においてもカバーリングと巻き縫いをする事で生地の縫い目を隠した

低発塵仕様のユニフォームにしています。

さらに地球環境を配慮して、着用後再資源として利用可能な**ケミカルリサイクル対応の商品**となっています。

**高制電ユニフォーム84400シリーズのターゲットは
弱電・半導体等精密機械を扱う電気メーカー及びその協力工場・子会社です。**

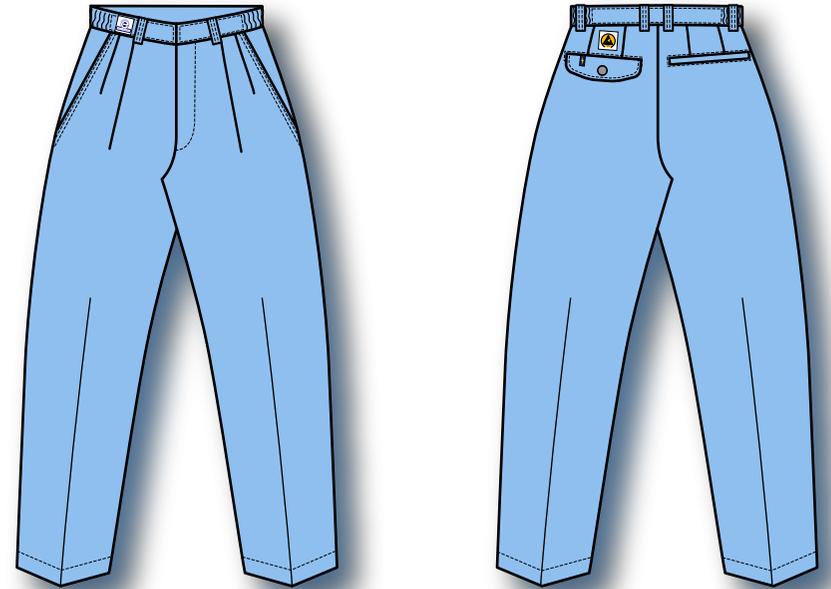
SERIES 84400



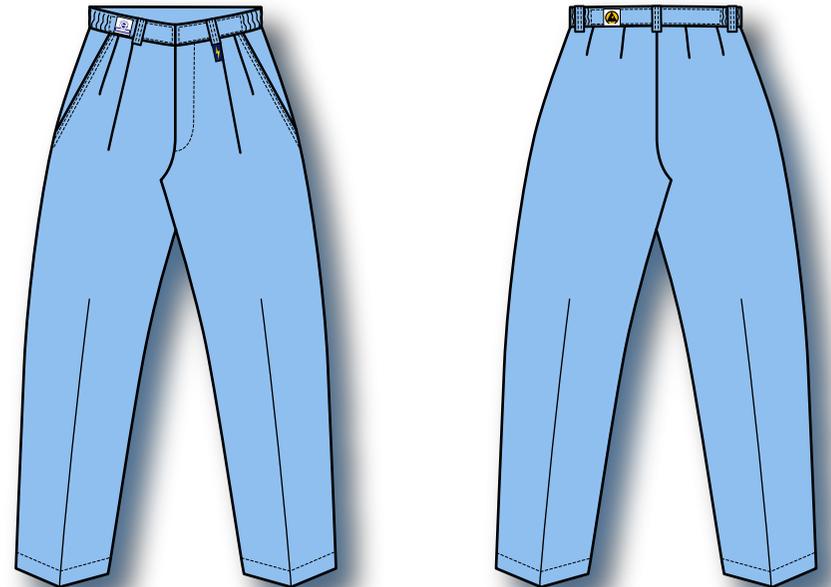
EPAマーク

ESD要求事項に適合して、EPA境界を横切り移動する可能性のある装置や衣服等のアイテムに付けるマーク。

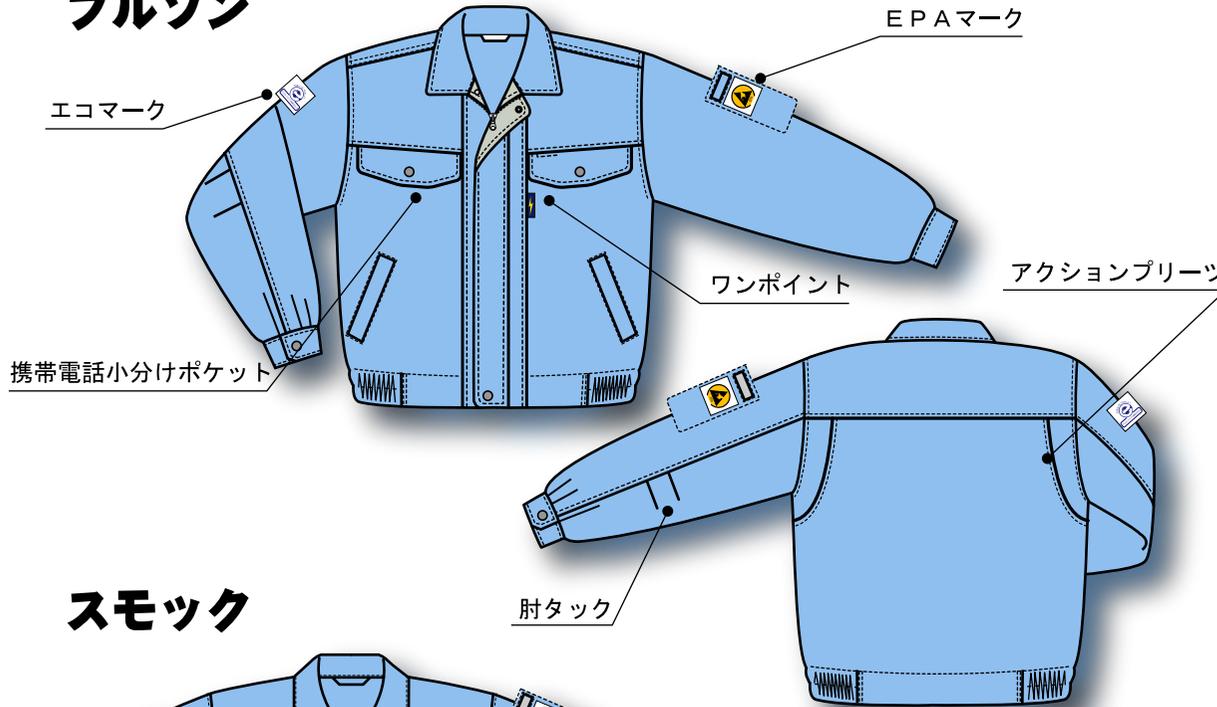
メンズツータックパンツ



レディースツータックパンツ



ブルゾン



スモック



カラー

